

行政報告の主な内容（6課10項目）

(1)総務課	十勝岳噴火総合防災訓練について
	自衛隊・基地対策関係について
(2)企画商工観光課	冬の観光イベントの開催状況について
	ジオパーク全国大会の開催について
(3)町民生活課	クリーンセンターの排出ガス測定の結果について
(4)保健福祉課	冬期の健康づくりについて
(5)建設水道課	治水砂防関係について
(6)教育振興課	令和7年上富良野町二十歳の集いについて
	児童生徒の部活動等における活躍状況について
(7)総務課	建設工事の発注状況について

行政報告

(令和7年3月定例町議会)

議員各位におかれましては、公私共に何かとご多用のところ、第1回定例町議会にご出席いただき、誠にありがとうございます。

それでは、昨年12月定例町議会以降における町政執行の概要について報告させていただきます。

(総務課【防災担当関係】行政報告)

はじめに、十勝岳噴火総合防災訓練についてであります。2月19日から20日の2日間、十勝岳火山防災協議会の主催により実施いたしました。訓練実施にあたっては、旭川地方気象台、北海道、陸上自衛隊、北海道警察、旭川開発建設部、富良野広域連合消防本部、上富良野消防署、消防団など多数の関係機関に参加ご協力をいただくとともに、美瑛町に北海道現地合同本部が設置され、「Web会議」にて本部会議を実施したところであります。

今回の避難訓練では、町内全域で4箇所の避難所を開設し、8住民会自主防災組織による避難所準備確認及び避難訓練を行い、197世帯322人の参加をいただいたところであります。

関係機関による訓練では、災害時避難行動要支援者輸送訓練及び、未避難者搜索・確認訓練また、未避難者救助救出訓練を実施いただいたところであり、各防災関係機関のご協力に対しまして、改めて感謝申し上げます。

(総務課【基地調整関係】行政報告)

次に、自衛隊・基地対策関係についてであります。1月27日から28日に上富良野町基地対策協議会により、「防衛施設周辺整備対

策等に関する要望」を、2月5日から6日に富良野地方自衛隊協力会により、「陸上自衛隊と富良野地域の共存・共栄のための駐屯地・部隊体制の強化及び部隊運用・教育訓練に係る連携の推進に関する要望」を、また、富良野地方自衛隊協力会上富良野支部により、2月27日から28日に、「上富良野駐屯地の体制強化、更なる拡充及び演習場拡張を求める要望」を、防衛省及び関係国会議員に行ってきたところであります。

記念行事関係では、2月26日に第2特科連隊創立73周年記念行事に参加したところであります。

また、各部隊行事、協力団体行事につきましても参加させていただいたところであります。

(企画商工観光課行政報告〔商工観光班関係〕)

次に、冬の観光イベントの開催状況についてであります。昨年の大晦日から元旦にかけて第38回「北の大文字」が日の出公園において開催され、夜空に花火が打ち上がる中、ご来場いただいた多くの町民及び観光客の皆様、そしてNHK「ゆく年くる年」の中継をご覧の全国の皆様とともに、新年をお祝いしたところあります。

また、2月2日に日の出公園において「第61回かみふらの雪まつり」を開催し、自衛隊の皆様にご協力いただいた大型滑り台をはじめ、雪と親しむ様々なイベントや町内飲食業の皆様による冬の味覚を存分にお楽しみいただきました。来場者については、町内外のお子様連れを中心に約4千名となったところであり、雪像制作やイベントの運営はもとより、ご支援、ご協賛いただいた各機関・団体・事業者の皆様にご感謝を申し上げます。

(企画商工観光課行政報告 [ジオパーク推進室関係])

次に、ジオパーク全国大会の開催についてであります。2月4日に、第15回日本ジオパーク全国大会十勝岳大会 実行委員会設立総会が開催され、全国大会の日程や内容、運営についての詳細が決定したところであります。

「地球に学び、未来を育む」を大会テーマとし、活火山十勝岳において地球の活動について学び、噴火や泥流災害の歴史を通して防災・減災の意識を醸成するとともに、次世代を担う人材の育成を通して、持続可能な未来を創る一助になる場を目指します。大会日程としましては、9月27日(土)には美瑛町内において開会式や基調講演、分科会を行い、9月28日(日)には上富良野町内にて各種取り組み発表、パネルディスカッション、閉会式を執り行う予定です。また、この後には上富良野・美瑛両町をめぐるジオツアーを開催いたします。

実行委員会設立総会におきましては、大会規約、役員選任、事業計画、予算に関して、審議され、すべて承認されたところであります。実行委員メンバーには、十勝岳ジオパークの構成団体や道内関連団体をはじめ、すべての道内ジオパーク・構想地域に入っているだけであり、オール北海道で日本ジオパーク全国大会に向けて準備を進めてまいります。

(町民生活課行政報告 [生活環境班関係])

次に、クリーンセンターの排出ガス測定の結果についてですが、ダイオキシン類において昨年10月に測定を行った結果、A系は0.0030ナノグラム、B系は0.0080ナノグラムであり、今回の結果におきましても、町独自で定めております基準値の5ナノグラムを大きく下回る測定結果となっているところであります。

なお、施設も稼働から 25 年を迎えることから設備の経年劣化も見受けられますので、今後についても適正な管理に努め、安全で安定的な運営を行ってまいります。

(保健福祉課行政報告 [健康推進班関係])

次に、冬期の健康づくりについてであります。健康づくり推進のまち宣言強化月間事業として、冬期の運動不足解消を目的に社会教育総合センターと保健福祉総合センターにおいて、健康づくり共通利用券を発行したところであります。利用券には 258 名の申込みをいただき、1 月 6 日から 2 月 5 日までの 1 カ月間において、延べ 1 千 123 人の方が利用されたところであります。

(建設水道課行政報告 [土木建設班関係])

次に、治水砂防関係についてであります。2 月 18 日に札幌市で開催されました北海道治水砂防海岸事業促進同盟評議委員会に出席したところであります。

(教育振興課行政報告 [社会教育班関係])

次に、令和 7 年上富良野町二十歳の集いについてであります。1 月 12 日、保健福祉総合センターかみんにおいて、76 名の出席のもと開催いたしました。

式では、参加者代表 2 名から誓いのことばが述べられた他、記念公演として、東中清流獅子舞保存会による獅子舞と、文化庁の重要無形文化財「能楽」総合認定保持者である狂言方 榎本 元 氏他による大蔵流狂言が披露され、出席者の皆様と共に二十歳の門出を祝福したところであります。

次に、児童生徒の部活動等における活躍状況についてであります
が、小学生においては、12月に開催された第21回西日本選抜学童
軟式野球倉敷大会に小浜 桜貴さん、1月に開催された第8回 CBS
少年軟式野球「6年生選抜大会」全国大会に佐藤 悠陽さん、2月に
開催されたスポーツ庁長官賞争奪日本生命杯第4回全日本少年少女
空手道選抜大会に上田 湊斗さんが出場され、3月にはグレッツェンピ
アノコンクールに舘尾 華凜さんが出場されます。

また、中学生においては、8月に開催された熱中対策水カップ第
49回日本少年野球関東大会に谷口 渉翔さんが出場され、3月には
第26回全国中学生軟式野球大会に菊池 健太郎さんが出場されます。

さらに、高校生においては、1月に開催された MUSIC
FESTIVAL2024 V ドラム・ステージ ファイナルに出澤 大河 サブ
トゥラさんが出場され、3月には第28回全国高等学校少林寺拳法
選抜大会に熊野 ひかりさんが出場されます。

この他にも、全道大会等に多くの児童生徒が出場されているとこ
ろであり、今後におきましても本町の子どもたちが各方面で活躍し
ていただくことを期待するものであります。

(総務課行政報告 [財政管理班関係])

最後に、建設工事の発注状況についてであります。12月定例町
議会で報告以降に入札執行した建設工事は、1月29日現在、件数で
1件、事業費総額で8千250万円、本年度累計では57件、事業費
総額9億5千498万7千円となっております。

詳細につきましては、お手元に「令和6年度建設工事発注状況」
を配布しておりますので、後程ご高覧いただきたく存じます。